



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社ウォーターダイレクト 上場取引所 東
 コード番号 2588 URL http://www.waterdirect.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)樋口 宣人
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)長野 成晃 (TEL)03(5487)8101
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,289	133	△225	—	△252	—	△174	—
27年3月期第2四半期	4,711	—	131	—	118	—	41	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △184百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 39百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△21.46	—
27年3月期第2四半期	5.14	5.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,320	2,069	24.3
27年3月期	8,330	2,253	26.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,022百万円 27年3月期 2,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0	—	0	0
28年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0	0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	29.3	△200	—	△250	—	△185	—	△22.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	8,128,400株	27年3月期	8,128,400株
28年3月期2Q	159株	27年3月期	159株
28年3月期2Q	8,128,241株	27年3月期2Q	8,117,995株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策により緩やかな景気の回復基調が続いているものの、個人消費の回復は鈍く、また、中国経済の減速などの海外景気の下振れ要因があることから、依然として不透明な状況で推移しております。

ホーム・オフィス・デリバリー業界（宅配水製造・販売事業）においては、東日本大震災以降の飲料水に対する「安心」・「安全」・「安定供給」を求める意識の高まりを受け、宅配水の認知度は確実に向上いたしました。しかしながら震災による影響が薄れてきたことから、宅配水市場規模の成長は緩やかになり、新規参入も沈静化傾向にあります。また、宅配事業者の料金体系改定等の影響による物流コストの上昇など厳しい状況も生じております。

このような状況の下、当社は、顧客基盤の強化を今期の重点施策の1つとして位置付け、親会社である㈱光通信グループとの事業協力による新規顧客獲得や既存顧客の満足度向上のためのCRM施策に取り組んでまいりました。また、既に販売している「amadana×CLYTIAウォーターサーバー」に続き、生活家電メーカー ㈱カドーとのコラボレーションモデル「cado×CLYTIAウォーターサーバー」の販売を開始し、多機能性と機能美にこだわる顧客層を取り込むことに注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,289百万円（前年同期比33.5%増）となりましたが、営業活動強化に伴う販売促進費の増加等により営業損失は225百万円（前年同期は131百万円の営業利益）、経常損失は252百万円（前年同期は118百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は174百万円（前年同期は41百万円の純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は8,320百万円となりました。

流動資産は3,997百万円となりました。主な内訳につきましては、現金及び預金が1,443百万円、売掛金が1,127百万円であります。

固定資産は4,322百万円となりました。主な内訳につきましては、建物が1,065百万円、貸貸用資産が4,666百万円、減価償却累計額が3,465百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は6,251百万円となりました。主な内訳につきましては、流動負債における1年内返済予定の長期借入金が1,957百万円、固定負債における長期借入金が2,151百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は2,069百万円となりました。主な内訳につきましては、資本金が1,207百万円、資本剰余金が417百万円、利益剰余金が398百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は1,425百万円と前連結会計年度末（2,034百万円）に比べ608百万円減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、431百万円と前年同四半期（98百万円）に比べ332百万円増加となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純損失178百万円等があったものの、資金の支出を伴わない減価償却費615百万円等があったことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、1,036百万円と前年同四半期（741百万円）に比べ294百万円増加となりました。この主な要因は、有形固定資産の売却による収入285百万円があったものの、ウォーターサーバー購入等有形固定資産の取得による支出1,181百万円等があったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により得られた資金は10百万円と前年同四半期（577百万円）に比べ566百万円減少となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出1,040百万円、リース債務の返済による支出58百万円等があったものの、長期借入金の新規借入による収入1,115百万円等があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の実績及び足元の業績動向を踏まえ、通期連結業績予想の見直しを行った結果、平成27年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成27年11月12日に公表いたしました「平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,052,296	1,443,817
受取手形及び売掛金	1,048,137	1,127,974
商品及び製品	283,035	483,766
原材料及び貯蔵品	144,378	128,771
その他	879,014	816,661
貸倒引当金	△3,293	△3,187
流動資産合計	4,403,570	3,997,803
固定資産		
有形固定資産		
建物	898,707	1,065,936
賃貸用資産	3,837,354	4,666,912
その他	1,361,424	1,581,500
減価償却累計額	△2,781,804	△3,465,283
有形固定資産合計	3,315,682	3,849,065
無形固定資産		
のれん	31,034	161,209
その他	143,666	124,573
無形固定資産合計	174,701	285,782
投資その他の資産		
その他	449,618	196,122
貸倒引当金	△13,010	△8,049
投資その他の資産合計	436,608	188,073
固定資産合計	3,926,992	4,322,921
資産合計	8,330,562	8,320,724
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,913	120,098
1年内返済予定の長期借入金	1,786,320	1,957,349
1年内償還予定の社債	11,200	11,200
未払金	947,852	936,170
未払法人税等	76,548	12,702
賞与引当金	24,631	55,600
その他	183,404	226,565
流動負債合計	3,134,871	3,319,688
固定負債		
社債	46,400	40,800
長期借入金	2,247,767	2,151,853
資産除去債務	254,692	290,147
その他	393,345	448,904
固定負債合計	2,942,205	2,931,705
負債合計	6,077,076	6,251,394

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,207,608	1,207,608
資本剰余金	417,108	417,108
利益剰余金	572,784	398,358
自己株式	△109	△109
株主資本合計	2,197,392	2,022,966
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△393	△291
為替換算調整勘定	321	△316
その他の包括利益累計額合計	△71	△608
新株予約権	31,532	31,532
非支配株主持分	24,632	15,440
純資産合計	2,253,485	2,069,330
負債純資産合計	8,330,562	8,320,724

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,711,239	6,289,854
売上原価	951,814	1,636,635
売上総利益	3,759,425	4,653,218
販売費及び一般管理費	3,627,560	4,879,101
営業利益又は営業損失(△)	131,865	△225,882
営業外収益		
助成金収入	5,989	5,969
為替差益	9,377	—
受取補償金	6,119	—
償却債権取立益	—	3,254
その他	6,587	5,160
営業外収益合計	28,073	14,384
営業外費用		
支払利息	23,524	27,911
上場関連費用	15,725	—
為替差損	—	11,768
その他	1,844	878
営業外費用合計	41,093	40,558
経常利益又は経常損失(△)	118,845	△252,056
特別利益		
固定資産売却益	—	74,946
特別利益合計	—	74,946
特別損失		
固定資産除却損	—	1,755
特別損失合計	—	1,755
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	118,845	△178,864
法人税、住民税及び事業税	80,074	4,753
法人税等合計	80,074	4,753
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,770	△183,618
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,916	△9,192
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	41,686	△174,426

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,770	△183,618
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	137	101
為替換算調整勘定	104	△638
その他の包括利益合計	241	△536
四半期包括利益	39,011	△184,155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,928	△174,962
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,916	△9,192

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	118,845	△178,864
減価償却費	427,531	615,684
のれん償却額	2,083	9,360
貸倒引当金の増減額(△は減少)	715	△5,066
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	30,244
受取利息及び受取配当金	△383	△482
支払利息	23,524	27,911
為替差損益(△は益)	△12,497	13,131
固定資産除売却損益(△は益)	—	△73,191
上場関連費用	15,725	—
売上債権の増減額(△は増加)	△179,241	△43,106
たな卸資産の増減額(△は増加)	△205,870	△184,336
仕入債務の増減額(△は減少)	35,490	47,413
未払金の増減額(△は減少)	298,977	△33,696
前払費用の増減額(△は増加)	△197,146	58,524
長期前払費用の増減額(△は増加)	△158,526	249,899
その他	53,535	△15,237
小計	222,762	518,185
利息及び配当金の受取額	378	486
利息の支払額	△20,442	△28,565
法人税等の支払額	△104,468	△58,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,229	431,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,500	△18,000
定期預金の払戻による収入	6,000	18,000
有形固定資産の取得による支出	△700,850	△1,181,149
有形固定資産の売却による収入	—	285,476
無形固定資産の取得による支出	△38,801	△12,915
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による収入	—	17,478
長期貸付けによる支出	—	△150,000
長期貸付金の回収による収入	—	2,500
その他	△608	2,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△741,760	△1,036,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,292,315	1,115,966
長期借入金の返済による支出	△573,104	△1,040,850
社債の償還による支出	△5,600	△5,600
新株予約権の行使による株式の発行による 収入	6,255	—
非支配株主への配当金の支払額	△12,500	—
リース債務の返済による支出	△114,411	△58,847
その他	△15,725	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	577,228	10,668
現金及び現金同等物の換算差額	12,601	△13,769
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,700	△608,479
現金及び現金同等物の期首残高	2,235,388	2,034,296
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	116,613	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,298,302	1,425,817

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。